

# 朝日新聞

2018年(平成30年)

3月1日  
木曜日

経済8.10面  
国際13.14面  
科学18面  
スポーツ23.25面  
地域26.27面  
囲碁将棋30面/生活33面  
文化文芸34面/小説34面  
TVラジオ29.30.40面  
金融情報13.14.15面

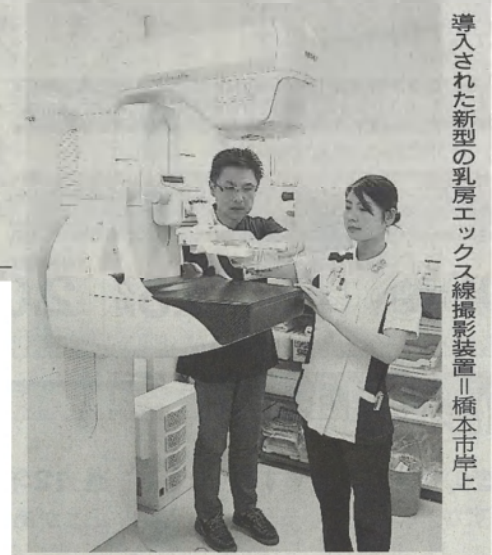
朝日新聞大阪本社  
〒530-8211 大阪市北区中之島2-3-18  
電話:06-6231-0131 www.asahi.com

## 新型マンモグラフィ導入

### 紀和病院 乳腺内観察しやすく

橋本市岸上の医療法人南  
労会紀和病院が、乳がん発  
見に利用される新型の乳房  
エックス線撮影(マンモグ  
ラフィー)装置を導入、2  
月中旬から利用されてい  
る。同院によると、乳腺内  
がより観察しやすくなるト  
モシンセシス機能を搭載し  
ており、岩出市から橋本市  
にかけての地域では初導入  
という。

この機能では、乳房を角  
度を変えて移動しながら複  
数の方向から撮影し、デー  
タを3次元的に再構成する  
ことで断層像が得られると



導入された新型の乳房エックス線撮影装置。橋本市岸上

いう。従来の撮影方法では  
日本人に多い高濃度乳腺の  
人などは乳腺全体が白く写  
り、病変と周囲の正常組織  
が重なってしまい、乳がん  
が乳腺に隠れて見つけにく  
かったという。

梅村定司・紀和プレスト  
(乳腺)センター長は「高  
濃度乳腺で見つけにくかつ  
たがんの発見率が上がる」  
と話している。

同院では今後、乳がん検  
診でも、希望者にこの機能  
での診断ができるようにす  
る予定という。

(鈴木芳美)

## 乳がん鮮明 早期治療へ

紀和病院に新装置

橋本  
医療法人南労  
会・紀和病院  
(橋本市岸上)

が、乳がん診断に使う  
高性能の新型マンモグ  
ラフィーを放射線科に  
導入した。X線撮影し  
た断層画像を三次元的  
に構成して再現でき、  
従来型の装置より鮮明  
な画像が得られる。が  
んの病変を発見しやす  
くなり、早期治療に役  
立つという。

導入された新型マンモグラフィについて説明  
する梅村定司センター長(左) 〓紀和病院で



乳房内には母乳を分  
泌する乳腺が多数あ  
り、日本人に多いとさ  
れる乳腺濃度の高い人  
の場合、X線画像の全  
体が白っぽく写り、正  
常な組織に隠れたわず  
かな病変の見分けが付  
きにくかった。新型装  
置の撮影で得られる高  
画質の断層画像をモニ  
ター画面で一つずつ確  
認することで病変の速  
やかな発見につなが  
る。同法人が運営する  
紀和プレスト(乳腺)  
センター(同市岸上)  
の梅村定司センター長  
は「乳がんは近年増え  
ており、装置を使うこ  
とで発見率が高まる」  
と期待している。

【松野和生】